

都市再生整備計画

むろとあなんかいがんこくていこうえんみなみちようひわさちく
室戸阿南海岸国定公園美波町日和佐地区

とくしまけん みなみちよう
徳島県 美波町

令和4年1月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業	<input checked="" type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input checked="" type="checkbox"/>

目標及び計画期間

都道府県名	徳島県	市町村名	美波町	地区名	室戸阿南海岸国定公園美波町日和佐地区	面積	80 ha
計画期間	令和 4 年度 ~ 令和 8 年度	交付期間	令和 4 年度 ~ 令和 8 年度				

目標

- 【大目標】 室戸阿南海岸国定公園の豊かな自然環境とコンパクトなまちなみを活かし、観光資源として魅力向上、日和佐港と融合した新たな観光拠点化による、滞在を促し歩いて巡りたくなるエリアの創出
- 目標① 室戸阿南海岸国定公園の自然と景観、ウミガメ保護の歴史、文化等の観光資源の魅力向上による賑わいと滞在機能の発展をはかる。
 - 目標② 室戸阿南海岸国定公園の魅力・地域資源を活用、日和佐港の地場産業と新たな産業の連携、レジャー・体験プログラムによる新たな観光拠点化をはかる。
 - 目標③ 地域資源の掘り起こしと地域の課題解決から新たな魅力向上をはかり、滞在・回遊を促す拠点づくりと観光導線のネットワーク化、アフターコロナを見据えた外国人お遍路等の観光対策をはかる。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況
(まちづくりの経緯)
・本町は、徳島県の南東部、県南海岸の中央部に位置し、南東部は暖かい黒潮の良好な漁場を有する太平洋に面し、北は阿南市、那賀町、西は牟岐町、海陽町に隣接している。当地区は、海・山・川に囲まれた日和佐港(地方港湾)を中心とした漁村集落と四国八十八箇所薬王寺の門前町として栄えた市街地であり、海岸部は風光明媚なリアス式海岸であり室戸阿南海岸国定公園に指定、千羽海崖や国の天然記念物であるアカウミガメの産卵地大浜海岸及び日和佐うみがめ博物館カレッタがあり、年間100万人近い観光客が訪れる歴史・文化と自然環境に恵まれたコンパクト地区である。
・まちづくりの方向性として、美波町総合計画後期基本計画(平成30年度～令和4年度)を策定、全国的な人口減少局面にある中で人口減少と過疎化が進もうとも、活気にあふれる賑やかな町であり続けることを目指し、全国で生き残りをかけた移住者や企業の誘致の中でも選ばれる町となれるよう、町内外に届くまちづくりの指針・キャッチフレーズを「にぎやかそ」にぎやかな過疎の町 美波町」と定め、町民と行政が一体となった持続あるまちづくりを推進していくこととしている。

(まちづくりの現況)
・大浜海岸には室戸阿南海岸国定公園の公園計画に基づき整備された、国民宿舎うみがめ荘、日和佐うみがめ博物館カレッタ、大浜海岸の休憩施設があり、令和2年度美波町回帰率向上拠点計画を策定、日和佐うみがめ博物館カレッタリニューアル等周辺環境整備について計画・検討を実施している。
・本町では南海トラフの巨大地震の被害想定により、震度6強から震度7の揺れが生じ、最大で20.9mの津波が襲来、津波浸水区域においては、本町の森林区域を除く面積16.17km²に対して、浸水区域面積5.6km²と約35%とされています。また、津波影響開始時間(＋20cmの津波到達時間)は10分～20分、最大波の到達時間は28～29分となっており、速やかな避難対策として避難路・避難場所の整備による特定避難困難地域の解消に取り組んでおります。併せて、町・県連名による「みなみの海業」から取り組む地域再生計画の認定を受け、防災対策・観光振興等安心安全を目的としたまちづくりを目指すこととしている。
・本町の総人口は、10年間で約19%の減少をみせています。将来、持続可能な地域を目指し、第2期美波町総合戦略(美波ふるさと創造戦略)を策定、新たな魅力向上と滞在・回遊を促す拠点づくりを目指し、薬王寺門前町の再生等、官民連携し地域の課題解決や活性化対策等、様々な連携事業の展開に取り組んでおります。併せて、徳島県南部圏域振興計画(令和3年3月)による県南1市4町を対象エリアとする日本版DMO候補法人「一般社団法人四国の右下観光局」を設立し、外国人観光客対応や、広域観光への取組みを平成30年度から始めている。

課題

・室戸阿南海岸国定公園の公園計画により整備された国民宿舎うみがめ荘は昭和39年に落成、繁栄してまいりましたが平成7年以降は赤字続きとなり、平成20年民間企業と管理運営契約により営業を続けておりましたが利用者の減少とコロナウイルス感染症の影響により営業を休止、併せて施設の老朽化による営業継続が困難となり契約を解除し営業中止に至っている。
・日和佐港は、美波町の中央を流れる日和佐川河口に位置し、県南の漁業基地として漁獲高も県下に誇る実績をあげていた。戦後、木材の搬出港、背後地の消費財の搬入港、阪神～高知間定期貨客船の寄港地として昭和28年地方港湾に指定されました。しかし、定期貨客船は寄港の中止、道路交通網の整備に伴う、ひと・ものの流れの変化、漁業生産量の減少と魚価の低迷による漁業収入の減少等、漁業においても厳しい経営状況を強いられております。日和佐港海岸防潮堤工事に伴う日和佐町漁業協同組合移転改築に併せ、日和佐港周辺施設や水域を活用した観光まちづくり、既存産業である水産業と新たな産業の融合による官民連携した持続あるまちづくり等、港湾管理者と連携した新たな施設利用計画の検討が必要と見られます。
・人口減少や過疎高齢化は、様々な課題を生み出し、地域コミュニティの維持ができなくなることが懸念されます。このような状況に対応するためには、人口減少に少しでも歯止めをかける積極的な取組み(緩和策)と、人口減少社会を見据え、人のつながりで地域を支える取組み(適応策)の両面からの取組みが必要です。そのためには、「一般社団法人四国の右下観光局」とも連携、地域資源に磨きをかけて価値を高め、地域の稼ぐ力を引き上げることで、観光を基幹産業へと成長させ持続可能な観光地域づくりを進める必要があります。

将来ビジョン(中長期)

【美波町総合計画 後期基本計画】 2018～2022年度

- まちづくりの基本的な方向性 「にぎやかそ」にぎやかな過疎の町
- まちづくりの基本理念
 - 1 安全・安心な活力あるまちづくり
 - 2 おもてなしの心を育むまちづくり
 - 3 持続可能な協働のまちづくり

【室戸阿南海岸国定公園公園計画書】 環境省 …国民宿舎うみがめ荘、日和佐うみがめ博物館カレッタ、大浜海岸の休憩施設

【美波町都市計画マスタープラン】 平成26年3月策定

- まちづくりの基本理念(日和佐市街地地域) 豊かな自然と歴史、都市機能が調和したまちづくり

【第2期美波町総合戦略 美波ふるさと創造戦略】 令和2年4月

【美波町回帰率向上拠点計画】…日和佐うみがめ博物館カレッタ

【徳島県南部圏域振興計画】 徳島県 令和3年3月

【にぎやかそ美波まち・ひと・しごと創生推進計画】(地域再生計画)…うみがめ博物館カレッタ エコツーリズム拠点化プロジェクト 地域再生計画の認定の日から2025年3月31日まで

【「みなみの海業」から取り組む地域再生】(地域再生計画) 令和3年度～令和7年度

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
日和佐うみがめ博物館カレッタ来館者数	人	日和佐うみがめ博物館カレッタ来館者数	大浜海岸「日和佐うみがめ博物館カレッタ」周辺環境整備による観光拠点としての機能強化により、日和佐うみがめ博物館カレッタの来館者数1.5倍の増加を目指す。	25,075	令和2年度	38,000	令和8年度
日和佐港内への新規参入業者数	社	日和佐港周辺施設を活用した新規参入業者数	日和佐港を地場産業と新たな産業連携、自然環境を活かしたレジャー・体験プログラムによる観光拠点化により、日和佐港内への新規参入企業の確保を目指す。	0	令和2年度	2	令和8年度
美波町への外国人観光客数	人	美波町観光協会での外国人観光客案内数	地域資源の掘り起こし、魅力向上による滞在・回遊を促す拠点づくりと観光導線のネットワーク化によるアフターコロナを見据えた外国人お遍路等の観光対策により、外国人観光客数28.6倍の増加を目指す。	21	令和2年度	600	令和8年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【室戸阿南海岸国定公園の自然と景観、ウミガメ保護の歴史、文化等の観光資源の魅力向上による賑わいと滞在機能の発展】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美波町(旧日和佐町)は、昭和25年世界で初めて本格的なウミガメ保護に取り組んだ歴史があり、昭和42年には日本で初めてとなるウミガメとその産卵地が国の天然記念物に指定を受け、昭和60年に世界で唯一のウミガメ専門の博物館「日和佐うみがめ博物館カレッタ」をオープンさせました。また、昭和63年には日本で初となる海亀国際会議を開催、平成7年にはウミガメ保護条例を制定し、現在までウミガメ保護に取り組んでいます。令和2年度美波町回帰率向上拠点計画を策定、これまでの保護・調査の歴史で蓄積してきたものを文化資源として活用し、うみがめ博物館カレッタをウミガメ保護体験活動や環境保護学習の場、エコツーリズム拠点として再整備することとしている。「日和佐うみがめ博物館カレッタ」には、年間3万6千人の入館者があり、近年外国人入館者が増加しておりますが、現在は新型コロナウイルスの影響により外国人来訪者は皆無となっております。 ・室戸阿南海岸国定公園の公園計画により整備された国民宿舎うみがめ荘の廃業及び日和佐うみがめ博物館リニューアルに併せ、室戸阿南海岸国定公園の恵まれた自然と景観、ウミガメ保護の歴史、文化等地域の観光資源として施設の利活用・周辺環境を整備するかが課題となっている。「日和佐うみがめ博物館カレッタ」をエコツーリズムの拠点として、関係機関と協議、周辺環境に配慮したイベント等が開催可能な多目的広場、緑地、道路事業等により、回遊・長い時間滞在ができるよう大浜海岸と一体的な魅力あるエリアを創出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■基幹事業 <ul style="list-style-type: none"> ・道路……………町道国民宿舎取合線改良事業 ・道路……………県道日和佐小野線改良事業 ・地域生活基盤施設…(仮称)うみがめ広場整備事業 ・高質空間形成施設…町道大浜公園通り線整備事業 ・高質空間形成施設…町道国民宿舎取合線整備事業 ■提案事業 <ul style="list-style-type: none"> ・事業活用調査……………事業評価調査 ■関連事業 <ul style="list-style-type: none"> ・日和佐うみがめ博物館カレッタ機能強化事業 ・にぎやかそ美波まち・ひと・しごと創生推進計画…うみがめ博物館カレッタエコツーリズム拠点化プロジェクト ・WMG2021関西 ・ひわさうみがめトライアスロン
<p>【室戸阿南海岸国定公園の魅力・地域資源を活用、日和佐港の地場産業と新たな産業の連携、レジャー・体験プログラムによる新たな観光拠点化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本町では南海トラフの巨大地震の被害想定をうけ、速やかな避難を目的として避難路及び避難場所の整備など、特定避難困難地域の解消に取り組んでおります。併せて、徳島県では海岸保全施設整備事業による日和佐港海岸(戎地区)の防潮堤工事及び町・県連名による「みなみの海業」から取り組む地域再生計画の認定を受け、美波町の潜在的なポテンシャルを秘めた観光資源を有効利用するとともに、今後発生するであろう南海トラフ地震発生後の緊急物資受入体制の整備、漁業従事者が活動しやすいよう漁業環境の整備を実施することにより、港整備の視点から、観光振興・移住促進・居住者の安心安全を目的として、地元住民及び移住希望者が安心して暮らしていくまちづくりを目指すこととしている。 ・日和佐港海岸防潮堤工事に伴う日和佐町漁業協同組合移転改築に併せ、官民連携により日和佐町漁業協同組合移転改築及び水域を活用した観光体験プログラム、日和佐港周辺施設を活用した水産業と新たな産業の融合の可能性の検討について取り組みを始めました。併せて、組合所有の老朽化施設を解体しイベント等開催可能な多目的広場、緑地、道路事業、官民連携した既存施設(漁具倉庫)の活用方法について検討実施し、長い時間滞在ができるような賑わい・活力ある日和佐港エリアを創出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■基幹事業 <ul style="list-style-type: none"> ・道路……………町道大浜公園通り線改良事業 ・下水道……………(仮称)日和佐港賑わい広場整備事業 ・地域生活基盤施設…(仮称)日和佐港賑わい広場整備事業 ・滞在環境整備事業…(仮称)日和佐港賑わい広場社会実験等 ■提案事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業…漁具倉庫耐震改修 ・事業活用調査……………事業評価調査 ■関連事業 <ul style="list-style-type: none"> ・日和佐町漁協移転改築及び日和佐港賑わいづくり検討官民学連携事業 ・美波・日和佐浦防潮堤工事 ・「みなみの海業」から取り組む地域再生 ・WMG2021関西 ・ひわさうみがめトライアスロン
<p>【地域資源の掘り起こしと地域の課題解決から新たな魅力向上をはかり、滞在・回遊を促す拠点づくりと観光導線のネットワーク化、アフターコロナを見据えた外国人お遍路等の観光対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日和佐地区の代表的観光地は国道55号線沿いの四国88箇所霊場の23番札所「薬王寺」であり、お遍路や厄除け参拝で年間87万人が訪れます。室戸阿南海岸国定公園大浜海岸に隣接する「日和佐うみがめ博物館カレッタ」は、年間3万6千人が訪れる観光施設であります。両観光地は、東西1km程度の距離に位置しており、その間に日和佐地区の市街地が広がっております。昔は、遍路道を歩いて参拝する歩き遍路が中心で大浜海岸から薬王寺方面へ向かうルートでありました。このことから、日和佐地区は四国88箇所霊場の23番札所「薬王寺」の宿場まち、門前町として栄えておりました。しかし、国道55号線の開通、車社会となると自家用車やバス、公共交通機関等を使う参拝客が多くなり、滞在・回遊しないことが課題となっております。来訪者数に対して宿泊者数は年間約2万人程度であり通過型観光地となっております。一方で、近年増えている外国人お遍路の多くが歩き遍路で次の札所までの長距離に備えるため本町で一足休を休めております。しかし、現在は新型コロナウイルスの影響により外国人来訪者は皆無となっております。 ・日和佐うみがめ博物館カレッタの周辺整備、日和佐町漁業協同組合移転改築に併せた日和佐港周辺整備のほか、官民学で取り組んでいる門前町再生プロジェクト及び日和佐浦の漁村集落で実施している廻船問屋谷屋改修工事等を新たな観光拠点としてネットワーク化を図り、各種団体と連携した取り組み、町有地及び民有地を活用したポケットパーク、観光案内サイン(外国人対応)を整備しまちなかを回遊できる仕組みを創出する。併せて、整備されたポケットパーク等は平日については高齢化した地域での買物難民対策、アフターコロナ対策として移動販売スペースとして常時活用を検討、地域のコミュニティスペースとしても活用可能な施設として検討・整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■基幹事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設…ポケットパーク整備事業 ・高質空間形成施設…桜町通りポケットパーク公衆トイレ整備事業 ■提案事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業…空き家・空き店舗等耐震改修事業 ・事業活用調査……………事業評価調査 ■関連事業 <ul style="list-style-type: none"> ・インバウンドで町”にぎやかそ” ・谷屋保存活用検討官民学連携事業 ・谷屋保存活用工事 ・都市防災推進事業(津波避難タワー整備) ・公共下水道事業 ・WMG2021関西 ・ひわさうみがめトライアスロン ・道の駅&防災公園新たな機能強化による官民連携手法導入調査業務
<p>その他</p>	<p>【まちづくりの住民参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、薬王寺方面エリアには、「発心の会」「門前町商店街組合」等の団体があり、門前町プロジェクトとしてフリーマーケットの開催、電動バイクレンタル事業の実施によりにぎわい創出に努力しております。 ・町内の観光案内を目的に「観光ボランティアガイド会日和佐」の団体があり、当エリア内の観光スポットを無料で案内、ガイド事業を実施しております。活動をSNSで発信するなどまちの紹介に努力しております。 ・カレッタ方面エリアには、「日和佐浦たんやまちづくり協議会」の団体があり、日和佐浦の漁村集落にある旧廻船問屋「谷屋」の保存改修、活用について官民学連携で検討を実施、新たな観光拠点として整備を行っております。現在、谷屋離れをにいて、クラフトビール醸造を行うため改修工事の準備、醸造家の募集に向けて準備を行っております。 ・現在は新型コロナウイルスの影響により活動の幅が減少しているのが現状であり、アフターコロナを見据えた検討が必要と感じております。 ・「日和佐うみがめ博物館カレッタ」リニューアル、うみがめ荘跡地活用に関しては、庁内関係者による検討会議を1回/月、観光協会、商工会等の地域団体、大学、うみがめ協議会等のメンバーによる美波町回帰率向上拠点計画検討協議会を事業の節目ごとに実施している。 ・日和佐港賑わいづくりに関しては、「日和佐町漁業協同組合移転改築計画」策定作業を日和佐町漁協メンバー、町、大学により1回/月開催しております。日和佐港の規制緩和及び活用に関しては、関係機関と協議中であり、今後、町、地権者、施設所有者、地域団体等をメンバーとした(仮称)日和佐港賑わいづくり協議会の立ち上げ、日和佐港の観光拠点化について検討を実施することとしている。併せて、施設活用之際には、民間団体、まちづくり団体等の立ち上げが必要と感じております。 <p>【官民連携事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・官民連携事業として、地方の創意工夫による港湾施設の活用について関係機関と連携、地域の実情に沿った規制緩和等及び民間活動団体設立が重要と感じている

室戸阿南海岸国定公園美波町日和佐地区(徳島県美波町)	面積 80(52.5) ha	区域 日和佐地区(奥河内字本村、奥河内字寺前、日和佐浦)
----------------------------	----------------	------------------------------

